

アイリスLetter

保護者の皆様へ



2016年1月29日発行
第9号
広島女学院中学高等学校

入学試験の季節です。高3の生徒達にとっては大学入試センターテスト後の2次の出願と準備がスタートし、私立大学の入試も本格化しています。ここからが忍耐力の必要な時期ですが、頑張っ

さて、1月21日に中学校の入学試験が行われました。暖冬と言われていたのに、突然寒波が到来し入試への影響を心配しましたが、幸いこの日は天候に恵まれました。前日の教室掃除は中3と高2全員が担当、これに入試係の高校生60余名が先生や職員と協力しながら準備を進めました。黒板がきれいに拭かれ掲示板の書類一切も取り除かれると、いつもの生活感あふれる教室と校舎内は、入試前の凜とした雰囲気になりました。本校を目指して何カ月・何年と準備をしてきた小6の皆さんが積み上げてきたものを遺憾なく発揮できるようにと、心をこめた生徒達の準備は見ていてとても気持ちのいいものでした。自分達も何年前に同じ道を通ってきたとの思いもあるのでしょう。

今年は765人が出願。当日までは数でしか把握していなかった受験生が、試験当日、保護者の方たちと来校する姿を見た時から、「顔」を持った一人ひとりが見えてきて、この子どもたちの中から新しい女学院の歴史を作り上げていく生徒が出てくるのだという嬉しい期待がわいてきました。

義務教育であるにも拘わらず中学受験をするというのは、「選択」する道を歩むことであり、2つの要素が伴います。「目標に向けて力を尽くすこと」と、「結果を自らが自分の人生として受け止めること」です。望んだ結果であれ望まない結果であれ、それをどう自分の内にプラスの方向に意味付けて次の歩みの力として行くか、それを学んでいくのが「選択」の道なのではないかと思います(そのためには時間も必要ですが)。受験という「選択」の道を行ってこられた児童の皆さんにとって、この経験はこれからの歩みに大きな意味を持つものだと思います。

さて、入試の期間中、中3・高1生徒10名によるミャンマー研修が行われました。日本では寒さに震える一方、乾季と暑さの中での充実した5日間だったとのこと。昨年の総選挙の結果政権交代する注目の国での研修の様子は、本校のHP、「SGH・今週の実践」でご覧になれます。今後SGHの海外研修は4月にかけて、韓国・カンボジア・ハワイ・アメリカと続きます。これらの研修の成果を学校全体で共有し、生徒達が世界への視点を築き上げていく助けとなることを願っています。

聖書の言葉

「神は私の道を見張り、私の歩みを全て数えておられるではないか。」

ヨブ記31章4節

(校長)



2016年度入試 推薦入試などの合格状況

(2016. 1. 13 現在)

1. 指定校推薦

- ・慶應義塾大学 薬学部
- ・早稲田大学 文学部
文化構想学部, 商学部
- ・青山学院大学 社会情報学部
- ・東京女子大学 現代教養学部
- ・立教大学 文学部, 経済学部,
社会学部
- ・中央大学 法学部
- ・東京薬科大学 薬学部, 生命科学部
- ・同志社大学 経済学部, 文学部
- ・神戸薬科大学 薬学部
- ・エリザベト音楽大学 音楽学部
- ・マウントユニオン大学

計 17

- 関西学院大学 協定校推薦
社会学部, 国際学部(2), 教育学部,
商学部, 法学部, 文学部

計 7

- 同志社大学 協定校推薦
法学部, 文化情報学部, 心理学部,
理工学部, 政策学部, 神学部

計 6

- 広島女学院大学

- ・国際教養学部 国際教養学科
- ・人間生活学部 生活デザイン・建築学科
幼児教育心理学科(2)

計 4

2. 公募推薦

- ・広島県立大学 経営情報学部
- ・国際教養大学 国際教養学部
- ・兵庫県立大学 看護学部
- ・水産大学校 生物生産学科
- ・川崎医科大学 医学部
- ・慶應義塾大学 文学部

- ・上智大学 外国語学部
- ・昭和薬科大学 薬学部
- ・東京薬科大学 薬学部
- ・星薬科大学 薬学部
- ・明治薬科大学 薬学部
- ・鶴見大学 歯学部
- ・名古屋外国語大学 現代国際学部
- ・大阪薬科大学 薬学部
- ・京都女子大学 現代社会学部
- ・同志社女子大学 現代社会学部
- ・神戸薬科大学 薬学部(2)
- ・広島国際大学 看護学部(3)
- ・安田女子大学 家政学部, 看護学部
教育学部(2)

計 25

3. AO・自己推薦

【国立大学】

- ・広島大学 教育学部
理学部

【私立大学】

- ・慶應大学 法学部
- ・早稲田大学 政治経済学部

【専門学校】

- ・大阪航空専門学校
- ・北海道エコ・動物自然科学専門学校

計 6

(進路指導部)

高校性教育講演会の報告

去る12月24日、高1から高3の生徒を対象に、開業助産師 田中敬子先生(助産院KEI 広島県助産師会理事)に来校していただき、「生命の誕生のすばらしさ」～女性としてどう生きるか Follow Your Dream～というテーマでお話をさせていただきました。

予め保健委員が、先生にお聞きしたいこと、希望する内容についてアンケートをとり、「助産師の仕事について」、「妊娠のしくみ」、「ピルという薬について」、「今から体を大切

にするにはどういうことに気をつけなければいいのか」などの質問がありました。これらをもとに先生からは、『助産師ってどんな仕事?』、『妊娠について』、『出産について』という枠組みで講演していただきました。

終了後の生徒へのアンケート結果では、「助産師さんの存在や助産院という場所があることを初めて知った」、「自宅出産があるのだということを知った」、「女性のライフスパンの中で幸せな結婚をして幸せな家庭をつくりたい」、「胎内記憶について」、「赤ちゃんがお母さんを選んでうまれてくること」、「生理は月の満ち欠けが影響すること」、「助産師さんという職業は赤ちゃんをとりあげるだけでなく女性に付き合う人なのだということを知った」、「日常レベルでの自分の体との付き合い方を教えていただき計画的に今の自分の体を大切にしていけないと思った」などの回答があり、この講演が生徒の生きる力になったことを強く感じました。

(保健室)

クリスマス献金報告

中高生徒の皆さんと教職員のクリスマス献金、女学院クリスマスの席上献金は合わせて、221,780円でした。保護者の皆さまもご協力ありがとうございました。

ルワンダの教育を考える会(キリスト教強調週間講師マリールイズさんの活動支援)、清鈴園(原爆特別養護老人ホーム)、在韓被爆者渡日治療委員会、止揚学園(知的障がい者施設)、日本キリスト教海外医療協力会(アジアの医療支援)、国連難民高等弁務官事務所、日本YWCA(東日本大震災被災者支援・紛争下にある女性と子ども支援)など、39の福祉施設・海外支援、諸団体に送らせていただきました。詳細は別紙配布プリントをご覧ください。

(宗教教育委員会)

高校卒業記念礼拝・中学特別礼拝

1月19日(火)、高校卒業記念礼拝を捧げました。卒業を控えた高校3年生にメッセージを語ってくださったのは、湊^{みなとあきこ}晶子院長です。湊先生は「<心を映す鏡>としての聖書を高校卒業後も大切にしたい」とおっしゃいました。「普通の鏡は顔を映すが、聖書は心を映す。心を映す鏡がなければ知識(knowledge)は英知(wisdom)とならない」という湊先生のメッセージを、生徒・教職員とも心に刻みました。

中学特別礼拝では、日本キリスト教団広島牛田教会牧師の西嶋佳弘先生が、「チョコレート^{チョコ}の原料カカオを作らされているアフリカの子どもたちはチョコレートを食べたことがない」という児童労働の実態とフェアトレードの紹介をされ、「だれもが生きていて良かったと思える平和でフェア(公平)な世界を実現するために、本当の勉強をして下さい」と語られました。

(宗教教育委員会)

最終下校時刻変更のお知らせ

最終下校時刻についてですが、2月11日(木・祝日)より、中学生は18:00、また高校生は18:15となります。ご家庭で帰宅時間の確認をお願いします。

(中学・高校生徒会)

保健室だより(9)

インフルエンザやかぜが流行る季節となりました。

かかってしまったら、受診し、しっかり休養するしかないようですが、自分でできる予防について、考えてみたいと思います。国立感染症センターなどから出ているインフルエンザ流行状況などにも注意しておきましょう。

ところで、「こまめな手洗い」できていますか？

インフルエンザの感染ルートは、接触感染と飛沫感染の2つがあり、接触感染は手や物品を介して感染することから、予防には、手洗いが有効だそうです。手洗いは、水と石鹸



による手洗いと水なし手洗い(アルコールによる手洗い)があります。自分の体質と相談しながら使いわけてしっかり手洗いをしたいと思います。

次に「インフルエンザにかかりにくい度」チェックを。

《期待される行動・はい》

- Q 1. 必ずマスクを着用して外出する。
- Q 2. 手洗い、うがいなどの習慣がある。
- Q 3. 栄養バランスのとれた食事を心がけている。
- Q 4. 普段から運動をしている。
- Q 5. 睡眠不足気味でない。
- Q 6. 乾燥している部屋で過ごすことが少ない。
- Q 7. 周りにインフルエンザにかかった人がいない。
- Q 8. 呼吸器疾患や心臓病などの持病がない。
- Q 9. 疲れがたまっていない。
- Q 10. 繁華街や人ごみの多いところへ行く機会がない。
- Q 11. インフルエンザの予防接種をしている。

神経質になりすぎることはありませんが、今一度、自分の行動をチェックしてみて予防できることは、積極的に予防しましょう。

「インフルエンザ」という医師の診断を受けた場合は、出席停止になります。

出席停止の期間は、発症後5日を経過し、かつ解熱した後、2日を経過するまでです。

学校に登校する際は、「学校感染症治癒証明書」が必要です。学校のホームページから、ダウンロードし、医療機関で証明していただいて登校してください。

(保健室)

心の健康 (9)

あちこちで風邪をひいている人が多くなってきました。寒い日が続くので体調を崩して風邪をひいてしまうようです。風邪は早めに温かくしてゆっくり休んだり、薬を飲んだりすると回復が早いようです。身体が風邪をひくように、心も風邪をひきます。心の風邪ひきを「ストレス病」とか「心の病」と言ったりします。

中学から高校にかけての思春期の子どもは、この心の風邪をひきやすいようです。心の風邪の回復には身体の風邪と同じように、温かくしてゆったりとした環境と薬と心の支えが効きます。良い環境は家庭が、薬は医師が、心の支えはカウンセラーが用意したいものです。

(カウンセラー)



生徒の活躍

《中学》

◇中学吹奏楽部

*第39回広島県アンサンブルコンテスト
木管五重奏 銀賞

◇個人の活躍

*第9回ベートン音楽コンクール全国大会
バロックコース中学生の部
M・H (2-5) 3位

《高校》

◇高校吹奏楽部

*第39回広島県アンサンブルコンテスト
ホルン三重奏 銀賞
ユーフォニアム・チューバ四重奏 銀賞

◇個人の活躍

* J I C A エッセイコンテスト

独立行政法人国際協力機構中国国際センター所長賞

M・M (1-D)

青年海外協力隊広島県OB会会長賞

K・Y (1-E)

* 第25回グレンツェンピアノコンクール

広島本戦 (高校コース)

O・S (1-A) 準優秀賞

※「生徒の活躍」について

この欄は、部活動・同好会の大会・試合結果等を掲載しています。個人については主催団体より学校に直接報告があったものを中心に、個人の報告によるものを載せています。報告は担任を通じて書面でお寄せ下さい。内容検討の上、掲載いたします。

今月の聖句

「聖書はすべて神の霊の導きの^{もと}下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。こうして、神に仕える人は、どのような善い業をも行うことができるように、十分に整えられるのです。」

(テモテへの手紙 2、3章16・17節)

(聖書科 Y. I)

2月行事予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	7限 (中)漢字検定
6	土	
7	日	高2 進研プロシードテスト(希望者) 高1 駿台全国模試(希望者)
8	月	フェリス女学院碑めぐり案内
9	火	3限まで授業(土曜1~3限) 1限8:55~ 参観日 高1・2球技大会 (中)オラトリカルコンテスト
10	水	レント(受難節 ~3/26)
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	高2模試(進研マーク) じよかく in LOVE
14	日	
15	月	
16	火	40分授業 1限8:55~ 高1・2小論文コンクール(7限~)
17	水	
18	木	
19	金	SGH研究発表会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	国公立大学前期日程入試開始
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	高3登校日 卒業礼拝リハーサル

